

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	①文化芸術に関する産業の創出・振興
			施策の小項目名	○文化芸術の産業化に必要なノウハウをもった人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備
主な取組	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップに関する取組		対応する成果指標	文化資源を活用したビジネスの自走化件数(累計)
施策の方向	<p>・本県には、琉球舞踊、組踊、沖縄音楽、エイサー等の世界に誇れる優れた文化資源があり地域振興の資源として大きな可能性を秘めていることから、これらを活用した観光コンテンツの開発や認知度向上を図ることによる文化観光の推進をはじめとして、様々な分野における文化芸術の産業化に必要なノウハウを持った人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備に取り組めます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
文化資源を活用した体験プログラムを構築し実施する。	県	文化資源を活用した体験プログラムの構築・実施		
		文化体験プログラムの実施回数(累計)		
		10回	10回(20回)	10回(30回)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課 【 098-866-2768 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業			予算事業名	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	—	27,409	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	26,050
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞とワークショップを実施した。遡及動画を制作しYoutubeで配信した。				新たに選定した文化団体を県内施設へ派遣し、上演とワークショップを開催する。		

活動指標名	文化体験プログラムの実施回数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		0回	0回	6回	10回	60.0%	やや遅れ

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

観光施設や宿泊施設において、文化体験や芸能公演をコンテンツ活用した誘客に繋がれることを図ることができた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
—	旅行業関係者への演舞披露や、文化芸能セミナー、両者による交流会を開催した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	イベント時期に派遣依頼が重なり、演者派遣を対応できないことがあった。	② 連携の強化・改善	演者同士の繋がりや、派遣時期を早めに調整するなどし、実施回数目標値を達成できるよう努める。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	①文化芸術に関する産業の創出・振興
			施策の小項目名	○文化芸術の産業化に必要なノウハウをもった人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備
主な取組	日本遺産普及啓発事業		対応する成果指標	文化資源を活用したビジネスの自走化件数(累計)
施策の方向	<p>・本県には、琉球舞踊、組踊、沖縄音楽、エイサー等の世界に誇れる優れた文化資源があり地域振興の資源として大きな可能性を秘めていることから、これらを活用した観光コンテンツの開発や認知度向上を図ることによる文化観光の推進をはじめとして、様々な分野における文化芸術の産業化に必要なノウハウを持った人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備に取り組めます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県、市町村及び関係団体が実施する日本遺産関連イベント等の発信を行う。	県、市町村、関係団体等	県、市町村及び関係団体が実施する日本遺産関連イベント等の発信		
		Webサイトでの発信件数(累計)		
		12件	12件(24件)	12件(36件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課 【 098-866-2768 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	琉球文化日本遺産事業			予算事業名	琉球文化日本遺産事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	—		1,400	主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	—		1,400	県単等	—	1,400
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を図った。				琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を図る。		

活動指標名	Webサイトでの発信件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		—	—	11件	12件	91.7%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ホームページを活用し、琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を図ることにより、地域の活性化及び観光振興につながった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
—	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信するため、構成団体が主催のイベント等の情報発信を合わせて行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	令和6年度に日本遺産認定継続の審査を控えており、引き続き、琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信していく必要がある。	⑧ その他	引き続き、琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信していく。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	①文化芸術に関する産業の創出・振興
			施策の小項目名	○文化芸術の産業化に必要なノウハウをもった人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備
主な取組	琉球料理传承人の育成・フォローアップ		対応する成果指標	文化資源を活用したビジネスの自走化件数(累計)
施策の方向	<p>・本県には、琉球舞踊、組踊、沖縄音楽、エイサー等の世界に誇れる優れた文化資源があり地域振興の資源として大きな可能性を秘めていることから、これらを活用した観光コンテンツの開発や認知度向上を図ることによる文化観光の推進をはじめとして、様々な分野における文化芸術の産業化に必要なノウハウを持った人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備に取り組めます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
沖縄の伝統的な食文化の担い手となる人材(琉球料理传承人)の育成講座・フォローアップ講座を実施する。	県	沖縄の伝統的な食文化の担い手となる人材(琉球料理传承人)の育成講座・フォローアップ講座の実施		
		講座参加人数(累計)		
		70人	70人(140人)	70人(210人)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課 【 098-866-2768 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄食文化保存普及継承事業			予算事業名	沖縄食文化保存普及継承事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託		19,537	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	20,997
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、担い手育成及びフォローアップ講座等を実施した。				沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、フォローアップ講座等を実施する。		

活動指標名	講座参加人数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		—	—	53人	70人	75.7%	概ね順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

新たな担い手を13名育成するとともに、既存の琉球料理传承人36名に対し知識及び技能向上を図るフォローアップ講座を実施し、琉球传承人に対し育成を行う講師を4名認定しており、次世代の担い手を育成することができた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
—	新規の育成のみではなく、既存の传承人のフォローアップや講師の育成を図ることにより、琉球料理传承人全体としての理解・技術を高めた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	担い手の育成・フォローアップについて、担い手は一定数の人数が確保された一方、フォローアップ講座の受講者数が想定よりも少ない状況となっている。	⑦ 取組の時期・対象の改善	令和5年度の取組については、既存の担い手に対する取組を重視し、フォローアップ講座の開催を増やすことで、受講者の増につなげる。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	①文化芸術に関する産業の創出・振興
			施策の小項目名	○文化芸術の産業化に必要なノウハウをもった人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備
主な取組	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業		対応する成果指標	文化資源を活用したビジネスの自走化件数(累計)
施策の方向	<p>・本県には、琉球舞踊、組踊、沖縄音楽、エイサー等の世界に誇れる優れた文化資源があり地域振興の資源として大きな可能性を秘めていることから、これらを活用した観光コンテンツの開発や認知度向上を図ることによる文化観光の推進をはじめとして、様々な分野における文化芸術の産業化に必要なノウハウを持った人材の育成や、文化芸術に係るビジネスを支える環境の整備に取り組めます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する事業実施者への支援を実施する。	県,事業者,関係団体等	沖縄の歴史文化資源を活用した新たなビジネスへの支援		
		新たなビジネスへの支援数(累計)		
		6件	10件(16件)	10件(26件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課 【 098-866-2768 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業			予算事業名	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	—	34,849	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	42,668
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組を公募し、6件の取組に支援(補助)を行った。				琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組を公募し、支援(補助)を行う。		

活動指標名	新たなビジネスへの支援数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		0件	0件	6件	6件	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組を支援することで、観光客が沖縄の歴史文化を体験できる機会を創出できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
	補助事業の成果報告会を行い、有識者からの助言を補助事業の改善に繋げる取組を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	新たなコンテンツを制作する取り組みを行ったが、さらなる本事業の認知向上に務める。	⑧ その他	引き続き講演会の開催や事業報告会の開催することにより、本事業の認知度向上を図る。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	②空手を活用した産業の創出・振興
			施策の小項目名	○新たな産業の創出
主な取組	沖縄空手ガイドの養成		対応する成果指標	空手を組み込んだ体験型観光プログラムや商品等の開発件数
施策の方向	<p>・空手については、武道ツーリズムによる観光産業や商工業等関連産業への波及効果が期待できることから、空手を目的とした交流人口を増やし、「空手関連産業」という新たな産業の創出を図るため、国内外の空手愛好家から観光客まで幅広い層を対象に空手を組み込んだ多様で魅力ある体験型観光プログラムや商品等の開発支援に取り組めます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
<p>沖縄空手の歴史や県内各地に所在する空手関連顕彰碑及び縁の地等に関心を持っている海外の空手愛好家等のニーズに応えるため、沖縄空手の専門ガイドを育成する。</p>	<p>県</p>	沖縄空手専門ガイドの養成		
		沖縄空手専門ガイドの養成人数(累計)		
		24人	24人(48人)	24人(72人)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部空手振興課 【 098-866-2232 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	沖縄県空手振興事業 (聖地・沖縄空手ガイド養成事業)			予算事業名	沖縄県空手振興事業 (聖地・沖縄空手ガイド養成事業)		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度			
一括交付金 (ソフト)	委託	11,468	8,583	主な財源	実施方法	当初予算額	
				一括交付金 (ソフト)	委託	12,090	
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画			
通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座の開設し、英語の専門ガイドを養成した。				通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座を開設し、英語・中国語・スペイン語の専門ガイドを養成する。			
活動指標名	沖縄空手専門ガイドの養成人数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	—	33人	31人	24人	100.0%	順調	沖縄空手の歴史や特徴等を学ぶ養成講座を実施し、沖縄空手の専用のガイドを養成した。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>沖縄空手ガイドの養成に係る講座等の実施体制や実施内容を調整し、対面式及びeラーニングを合わせた効率的な知識の定着を図り目標を達成することができた。</p>	
<p>(2) これまでの改善案の反映状況</p>	
令和4年度の取組改善案	反映状況
<p>コロナ禍の中でも、安全、安心に学びができ、沖縄文化総体の中の空手の学びや多様な流派の特徴や身体表現、鍛錬法など、観光客の多様なニーズに対応できる体系的な学習体系を確立する必要がある。</p>	<p>受講生が無理なく出席できるようカリキュラムを見直した。空手通訳実務演習の一環として沖縄空手の型「普及型I」の習得、縁の地や道場ツアーなどのフィールドワークを実施し実践的な内容とした。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	<p>受講生の大半が有職者であることから、講義時間については受講生の負担のかからないカリキュラムになるよう見直す必要がある。</p>
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	<p>聖地・沖縄での空手修行や縁の地訪問といった強固な目的意識をもったインバウンドが増えてきており、今後、空手ガイドの需要の増加が想定される。</p>

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	<p>受験生の負担のかからないカリキュラムになるよう見直しを行う。</p>
⑥ 変化に対応した取組の改善	<p>空手ガイドの需要の増加に対応できるよう、今後は、英語以外のガイドの養成にも取り組んでいく。</p>

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	②空手を活用した産業の創出・振興
			施策の小項目名	○新たな産業の創出
主な取組	他産業と連携した空手関連の商品・コンテンツ制作支援		対応する成果指標	空手を組み込んだ体験型観光プログラムや商品等の開発件数
施策の方向	<p>・空手については、武道ツーリズムによる観光産業や商工業等関連産業への波及効果が期待できることから、空手を目的とした交流人口を増やし、「空手関連産業」という新たな産業の創出を図るため、国内外の空手愛好家から観光客まで幅広い層を対象に空手を組み込んだ多様で魅力ある体験型観光プログラムや商品等の開発支援に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
映像制作会社・メディア等と連携した伝統文化としての沖縄空手の価値等の啓発、観光等に資する沖縄空手映像コンテンツ制作を行うことで、「空手発祥の地・沖縄」の発信強化を図る。 また、沖縄空手を文化資源として活用した空手ツーリズム商品の造成によって来沖者数の増加を図る。	県,空手関係団体	他産業と連携した空手関連の商品・コンテンツ制作支援		
		制作支援件数(累計)		
		1件	1件(2件)	2件(4件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部空手振興課 【 098-866-2232 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手産業連携構築支援事業)			予算事業名	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手産業連携構築支援事業)	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	補助		0	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	補助	2,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
応募事業者の辞退により事業が未実施となった。				映像制作会社・メディア等が制作する沖縄空手映像コンテンツに対して補助 (1件) を行う。		
予算事業名				予算事業名	空手ツーリズム受入体制構築事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	補助	10,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
				観光関連事業者が造成する空手ツーリズム商品に対して補助 (2件) を行う。		

活動指標名	制作支援件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	件	件	0件	1件	0.0%	大幅遅れ	応募事業者の辞退により事業が未実施となった。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
応募事業者の辞退により支援件数は0件となった。応募事業者の辞退後も再度公募を行ったが、応募がなかったため、大幅遅れとなっている。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
—	空手関連の商品・コンテンツ制作を支援するため、ツーリズム商品の開発を行う「空手ツーリズム受入体制構築事業」を立ち上げ、予算を確保した。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し観光客数が増加しており、令和6年度には少年少女世界大会の開催も予定されていることから、多くの空手愛好家の来訪が予想される。
⑦ その他(改善余地の検証等)	沖縄空手産業連携構築支援事業については、交付要綱の調整に時間がかかり、公募開始時期が遅れた。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	令和5年度新規事業である「空手ツーリズム受入体制構築事業」において、観光関連事業者と連携し、新たなツーリズム商品の開発に取り組む。
⑤ 情報発信等の強化・改善	多くの事業者が応募してくれるよう、早めに公募を開始し、公募期間を長く設定する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	③eスポーツを活用した新たな展開
			施策の小項目名	○国際大会の誘致等の推進
主な取組	大型eスポーツイベントの誘致・定着化に向けた調査及び開催支援		対応する成果指標	大型eスポーツイベント参加者数
施策の方向	・ICTを活用して幅広い世代の多様な人々が楽しむことができ、新たなビジネスとしての可能性があることから、国家戦略特区等を活用した規制緩和の検討など、国際大会の誘致等を推進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
国内外からeスポーツ関連の誘客を図るため、大型イベントの誘致と定着化に向けた基礎調査と開催支援を実施する。	県	国際大会等大型イベントの誘致・定着化に向けた調査	大型eスポーツイベントの開催を通じた課題の抽出、イベント開催支援	
		大型eスポーツのイベント開催支援数(累計)		
		国際大会等大型イベント誘致・定着化に向けた調査	3件	6件(9件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部MICE推進課 【 098-866-2077 】		関連URL	-

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	-			予算事業名	-	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
-	-			-	-	
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
eスポーツイベントの誘致・定着化に向け、関係団体等からのヒアリング等を通じ、海外、県内外におけるeスポーツの取組状況を幅広く情報収集した。				引き続き県内外におけるeスポーツの取組状況を幅広く情報収集し、eスポーツイベントの誘致と定着化に向けた基礎調査の実施に向けて取組を進める。		

活動指標名	大型eスポーツのイベント開催支援数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		-	-	調査検討の実施	<small>国際大会等大型イベント誘致・定着化に向けた調査</small>	50.0%	やや遅れ

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和4年度はeスポーツイベントの誘致・定着化に向け基礎調査の実施を予定していたが、基礎調査の内容検討に留まっている。一方で、関係団体等からのヒアリングや現地確認等を進め、基礎調査の実施に向けた取組を進めている。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
基礎調査の内容検討に留まっているため、今後、関係団体等からのヒアリング等を進め、諸課題を明らかにした上で早急な基礎調査の実施に取り組む。	基礎調査内容を決定するため、鋭意、関係団体等からのヒアリング等を進めている。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	eスポーツイベントの誘致・定着化に向けた基礎調査を実施するに当たり、諸課題検討が十分ではない。	③ 他地域等事例を参考とした改善	近年、eスポーツに取り組む自治体が増えてきているため、他地域の事例も参考に諸課題の整理を進める。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	③eスポーツを活用した新たな展開
			施策の小項目名	○新たなビジネスモデルの構築の可能性の検討
主な取組	新たなビジネスモデルの構築の可能性に係る取組の推進		対応する成果指標	大型eスポーツイベント参加者数
施策の方向	・ MICE関連事業者や関係団体と連携し、新たなビジネスモデルの構築の可能性の検討に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
eスポーツは新しい産業として可能性があることから、eスポーツ関係団体やMICE関連事業者を中心として連携体制を構築し、新たな産業モデル構築可能性の検討に資する調査を実施する。	県	新たなビジネスモデルの構築に向けた調査	新たなビジネスモデルの構築に向けた課題の抽出、関係機関や業界団体との調整	
		新たなビジネスモデルの構築に向けた調査・諸調整		
		実施	実施	実施
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部MICE推進課 【 098-866-2077 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	-			予算事業名	-	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
-	-			-	-	
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
eスポーツによる産業モデル構築可能性検討のため、関連事業者等からのヒアリング等を通じ、eスポーツを活用した各産業の取組状況を情報収集した。				引き続きeスポーツによる産業モデル構築可能性検討のため、eスポーツを活用した各産業の取組状況を情報収集し、調査に向けた準備を進める。		

活動指標名	新たなビジネスモデルの構築に向けた調査・諸調整		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	-	-	調査実施の検討	実施	50.0%	やや遅れ	eスポーツ関係団体やMICE関連事業者からのヒアリングを実施のうえ、調査の内容等について検討を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和4年度はeスポーツによる新たな産業モデル構築可能性検討のための調査の実施を予定していたが、調査の内容検討に留まっている。一方で、関係団体やMICE関連事業者からのヒアリングや現地確認等を進め、調査の実施に向けた取組を進めている。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
調査の内容検討に留まっているため、今後、関係団体やMICE関連事業者からのヒアリング等を進め、諸課題を明らかにした上で早急な調査の実施に取り組む。	調査内容を決定するため、鋭意、関係団体やMICE関連事業者からのヒアリング等を進めている。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
③ 他地域等との比較 (内部要因)	eスポーツによる新たな産業モデル構築可能性検討のための調査を実施するに当たり、諸課題検討が十分ではない。	③ 他地域等事例を参考とした改善	近年、eスポーツに取り組む自治体が増えてきているため、他地域の事例も参考に諸課題の整理を進める。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	④健康サービス産業の振興
			施策の小項目名	○心身の健康増進や回復につながる観光コンテンツの利活用
主な取組	ウェルネス等に関する観光コンテンツの開発		対応する成果指標	ウェルネスツーリズムを推進する観光コンテンツ開発件数(累計)
施策の方向	<p>・「食」、「リラクゼーション」、「リハビリテーション」など、心身の健康増進や回復につながるコンテンツについて、効能等の科学的根拠を利活用することで高付加価値化を図り、観光客へのプロモーションに取り組み、健康サービス産業の振興を図ります。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
民間事業者の実施する沖縄のソフトパワー(歴史、自然、文化等)を活用した観光コンテンツ開発を支援することにより、観光消費額の向上や滞在日数の延伸等、沖縄の抱える観光課題解決を図る。	県	ウェルネス等に関する観光コンテンツ開発への支援		
		支援件数(累計)		
		1件	1件(2件)	1件(3件)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課 【 098-866-2764 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	沖縄観光コンテンツ開発支援事業			予算事業名	沖縄観光コンテンツ開発支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	補助	40,626	105,607	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	補助	100,037
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
沖縄のソフトパワー（歴史、自然、文化等）を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う事業者15件を支援した。				沖縄のソフトパワー（歴史、自然、文化等）を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う事業者10件を支援する。		

活動指標名	支援件数（累計）		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	1件	1件	100.0%	順調	沖縄のソフトパワー（歴史、自然、文化等）を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う民間企業等の自主的な取り組みを支援した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

地域観光協会等が実施するウェルネス関連のコンテンツ開発を1件支援し、目標を達成した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>支援期間を1年から3年に延ばす。</li> <li>観光コンテンツの開発を検討している事業者に対し、観光コンテンツの開発に資するセミナーを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多彩で質の高いコンテンツ開発を促進するため、最長3年まで支援できるよう補助金要綱の改正を行った。</li> <li>補助事業者を含む観光関連事業者を対象に、観光コンテンツ開発に資するセミナーを実施した。</li> </ul>

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	今後もウェルネス関連の申請件数を増やすため、「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画」において、心身の健康増進や回復に繋がる観光コンテンツ開発を掲げていることを積極的に発信する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	補助事業を公募する段階で、「心身の健康増進や回復に繋がる観光コンテンツ」を事例として挙げ、申請を促す。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(6)-イ	沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出	施策	④健康サービス産業の振興
			施策の小項目名	○心身の健康増進や回復につながる観光コンテンツの利活用
主な取組	観光統計実態調査		対応する成果指標	ウェルネスツーリズムを推進する観光コンテンツ開発件数(累計)
施策の方向	<p>・「食」、「リラクゼーション」、「リハビリテーション」など、心身の健康増進や回復につながるコンテンツについて、効能等の科学的根拠を利活用することで高付加価値化を図り、観光客へのプロモーションに取り組み、健康サービス産業の振興を図ります。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
観光統計実態調査を実施し、旅行者の属性や旅行内容、来訪目的などを調査することで、心身の健康増進や回復につながる観光コンテンツ開発を促進する。	県	観光統計実態調査の実施による施策の企画・立案の促進		
		観光統計実態調査の実施回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光政策課 【 098-866-2763 】		関連URL	<a href="https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/kikaku/report/quest/jittai_top.html">https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/kikaku/report/quest/jittai_top.html</a>

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	県民・観光客実態調査事業			予算事業名	県民・観光客実態調査事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託		23,743	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	委託	56,364
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
旅行者の属性や旅行内容、来訪目的などを把握するため、調査事業を委託した。				旅行者の属性や旅行内容、来訪目的などを把握するため、調査事業を委託する。		

活動指標名	観光統計実態調査の実施回数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	1回	1回	1回	1回	100.0%	順調	観光客へのアンケート調査を1回実施する。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

観光統計実態調査を実施できたことにより目標値を達成した。また、本調査の実施により、施策の企画・立案を促進した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
-	観光統計実態調査に係るアンケート調査については、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により下半期しか調査を実施できなかったことから、通年で調査を実施できるよう各空港側と調整するとともに、充電設備にもアンケート調査票を設置するなど回収数の向上に努めた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	通年で調査を実施できるようアンケート調査票の設置場所である各空港側と早期に調整するとともに、回収数の向上に向けた取組を引き続き実施する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	通年で調査を実施できるようアンケート調査票の設置場所である各空港側と早期に調整するとともに、アンケート調査票の設置箇所を増やすなど、回収数の向上に努める。